

<p>校訓・学校教育目標</p>	<p>校訓「自立・貢献・信頼」 学校教育目標 (1) 自ら学ぶ生徒 (2) 思いやりのある生徒 (3) 健康に努める生徒</p>	<p>学年教育目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習に意欲的・真剣に取り組み、自分の進路に向けて取り組もう。 ・規則を守り、お互いを尊重し、高めあえる関係を築こう。 ・何事にも自ら進んで全力で取り組み、最後までやりとげよう。
<p>学校経営方針と重点目標</p>	<p>学校経営方針 教育の根幹は相互における信頼関係の上に成り立つととらえ ・「生徒から信頼される教師の育成」。 ・「保護者から信頼される教育活動の実施」。 ・「地域から信頼される学校の創造」を目指し、職員一丸となって取り組む。</p> <p>重点目標 9年間を見据えた、校区内小学校との連携・交流の一層の充実を図る。</p>	<p>学年経営方針</p>	<ol style="list-style-type: none"> ①生徒のためになることに時間を割く。 ・生徒から好かれるために易きに流れないように。注意すべきは注意を。 ②生徒の立場に立って学年目標の具現化に努める。 ・決められた規則やルールを守り、場に応じた行動ができ、その中で活躍できるようにする。 ・これからの多様性を生きる子どもたちが、お互いを尊重した関係を築けるようにする。 ・行事などを通じて、一生懸命に取り組む力、最後までやり抜く力を身につける。 ③生徒一人ひとりに目を向けた指導を。 ・休み時間や空き時間の見回りなどで問題の早期発見や指導をしていく。 ・発達に関する課題や不登校の生徒に対する個に応じた指導を行う。 ④分掌担当の意識を高め、仕事をしていく。 ・学年会等に早めに提案し、それを基に指導する。 ⑤学年教員の共通理解に基づいた指導・行動を。 ・決まったことを学年みんなでやっていき、指導していくことが教育の成果に繋がる。 ⑥報告・連絡・相談「ほうれんそう」を大切に。 ・何かあったときには主任と関係各所に「報告・連絡・相談」をしていく。保護者との間でも必要。 ⑦リーダー・サポーターを育てる指導を。 ・集団の活動の中で、責任を持たせて仕事を任せる。サポーターの育成も視野に入れる。全体がそれに従う雰囲気もつくる。
<p>学習指導</p>	<p>非常に意欲的に学習に取り組もうとしている生徒は多いが、その半面、小学校時より学習習慣が定着していないことにより、なかなか理解が深まらない生徒が見られる。意欲の面から少しずつ改善がみられている。継続して取り組むことを目標とする。</p>	<p>生徒指導</p>	<p>学年教員が共通理解し、共に同じ指導をしていくことにより、生徒の不信感を招く指導はしない。また、規律を重視することにより、積極的な生徒指導を図る。そして、問題行動の早期発見、早期解決をめざす。</p>
<p>道徳指導</p>	<p>集団の中の一員として何をすべきかを考え、他者との関わりの中で思いやりの心で行動でき、互いを尊重し合える関係を築いていくよう促していく。また、教科化に伴い、毎回の授業を大切にする。</p>	<p>進路指導</p>	<p>一人一人の個性を生かし、長所を伸ばす指導をおこなう。また、生徒の気持ちに寄り添い、自分の意思でよりよい進路選択ができるように進める。</p>
<p>特活指導</p>	<p>いろいろな行事、委員会活動や係活動を通して、集団の中の一員として、それぞれの人が、やるべきこと、協力すべきことを考える力を育む。生徒たち自身の自治の力で、行事の企画・運営を行い、一つのことをやり抜く力を育む。</p>	<p>家庭との連携</p>	<p>学校・学級での活動が各家庭にわかるように「学年通信」「学級通信」などを通して理解を深める。日ごろから保護者との連絡を密にし、生徒の変化や行動を気にかけて、対応していく。</p>